

(様式)

令和8年度 地学部の指導方針等について

令和8年4月16日

1 指導体制

顧問教諭氏名		外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	市川耕平			
副顧問	長野和輝			
副顧問				

2 年間目標

天体鑑賞や地層観察を通して宇宙や地質に関する興味関心を深め、自ら課題を発見し調査探求する態度を身につける。

3 指導方針

年間の目標が達成できるように、活動日に天体や地質について講義し、研究の手法・まとめ方・探究の課題追及方法などを指導する。

4 指導内容・方法

天球儀、プラネタリアムの歴史、黄道12星座、太陽系、銀河などを「mitaka」のシミュレーションソフトをもちいて指導する。秩父ジオパークのジオ動画を使って日本列島の成立を学習し、実際に秩父小鹿野町に行って「ようばけ」の地層を観察する。

5 主な年間計画

学 期	月	内 容
1 学期	4	一斉部会
		プラネタリアムの原理
	5	星座早見盤の使い方
	6	プラネタリアムで星座の確認 城ヶ崎実習 日本列島の成立
	7	「ようばけ」の観察 長瀬実習
	8	等々力溪谷の地層の観察
2 学期	9	天体鑑賞 箱根実習 武蔵野台地の形成
	10	校庭の地層
	11	冬の星座
	12	天体鑑賞 多摩六都科学館見学

3 学期	1	冬の星座 国立科学博物館見学
	2	太陽系
	3	テーマ別発表会

※ 合宿や県外遠征などの宿泊を伴う活動については、必ず記載する。